

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成30年4月1日から 令和4年3月31日まで	担当課	生涯学習推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)		306	156	51.0%
	延べ利用者数 (人)		67,391	28,621	42.5%
	事業開催 回数	必須事業 (回) (クラシック)	5	2	40.0%
		提案事業 (回)	7	4	57.1%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	68,074,000	33,522,000	49.2%
		利用料金収入(売上) (円)	20,550,000	10,514,900	51.2%
		主催事業収入 (円)	23,378,000	6,204,300	26.5%
		自主事業収入 (円)	547,000	812,940	148.6%
		その他の収入 (円)	2,103,000	1,073,131	51.0%
	収入計 (円)		114,652,000	52,127,271	45.5%
	支出	人件費 (円)	36,889,000	17,505,349	47.5%
		維持管理経費 (円)	29,367,000	14,220,033	48.4%
		運営管理費 (円)	42,415,000	14,634,642	34.5%
		自主事業関係経費 (円)	1,654,000	1,591,340	96.2%
		その他の支出 (円)	-	-	-
	支出計 (円)		110,325,000	47,951,364	43.5%
	収支 (収入-支出) (円)		4,327,000	4,175,907	96.5%
諸経費 (本社運営費など)		5,434,000	2,691,000	49.5%	
総収支 (円)		△1,107,000	1,484,907	-	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 上期は計画どおりに開館できました。利用者数については、昨年とほぼ同数(306人減)で推移しました。</p>	<p>【事業の実施状況について】 主催事業としてクラシックコンサート2件、提案事業4件を計画どおり実施しました。また、その他の事業として、ワークショップ1件、アウトリーチ3件、エントランスコンサート2件、自主事業として「スタインウェイを弾きませんか♪」、「キララホールを使ってみませんか♪」を計5日間行いました。</p>	<p>【収支状況について】 上期の利用料金収入は予算に対し1.2%上回りました。主催事業収入は、無料招待事業を1件実施したため、対計画比は26.5%となりました。自主事業収入が増加したのは、共催事業を1件実施し、チケット販売収入があったこと、また、貸館における物販手数料の収入があったためです。総収支は約148万円の黒字となりました。</p>
--	--	---

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 臨時休館することなく開館できています。利用者数は若干減のため、下半期の回復を期待します。	【事業の実施状況について】 計画どおりに事業に取り組みされており、実施状況は良好です。今後もこの調子で事業を実施してください。	【収支状況について】 事業実施時期の関係もあり、主催事業収入が低調ですが、利用料金収入が半期計画を上回っており、総収支も黒字となっていることは評価できます。下半期も黒字が維持できるよう、期待します。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人 人員配置計画、実地、出勤簿	14人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	23.1% 人員配置計画	23.1% 適正・要改善	適正・要改善

人員配置・人材育成等	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）	
<ul style="list-style-type: none"> ・キララホール開館30周年を迎え、市民ニーズに応える事業展開を目指しました。具体的には、他館連携による予算の削減を図り、通常予算ではできない公演を実施したほか、共催事業の本数を増やし全体公演数の充実に努めました。 ・主催事業、7月20日（土）「吉田兄弟20周年記念 三味線だけの世界」、9月8日（日）「昭和初期の名曲を唄う 東京大衆歌謡楽団」は完売となりました。 ・市民参画の一環として、「るのママ吹奏楽団」によるアウトリーチ事業を実施し、屋城小学校の全校児童を対象にコンサートを実施しました。五日市のお祭り「ヨルイチ」では二胡演奏者の「Kiriko」氏にご出演をいただきました。 ・支援育成事業として、あきる野ルピアと共催で行うワークショップ、「KIDS MUSIC LAND」を実施したほか、無料でだれでも楽しめるエントランスコンサートを2回実施しました。 ・収支が約148万円の黒字となったのは、自主事業収入が増加したこと、人件費と光熱水費が削減されたためです。 	
所管課による所見（指摘事項など）	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の要望にも応え、「吉田兄弟20周年記念 三味線だけの世界」「昭和初期の名曲を唄う 東京大衆歌謡楽団」が完売となったことは評価できます。充実した公演を実施できており、文化芸術の振興や賑わいの創出に貢献していることが伺えます。引き続き、地域貢献に繋がる安定した事業運営に取り組んでください。 ・今年度も子ども向けのワークショップや、アウトリーチコンサートを実施しており、新たな来館者へとつながる取組がなされています。また、安価なホール利用の機会を設けるなど、市民文化の向上に努めていることも伺えます。今後も、地域や近隣施設と連携を図り、ノウハウを活かした魅力的な事業展開に取り組んでください。 ・全体の収支状況は黒字が維持できており、良好です。引き続き、積極的な広報宣伝に努めるなど、効果的な事業運営に取り組んでください。 	